

かず ことば
数と言葉 — 自己をはこびて方法を修証するを迷いとす — (三版)

さんかくないかく

三角内角180度

ど

うちゆう すがた

宇宙の姿も概観できた

がいかん

しんり いったん すうしきしめ

真理の一端 数式示す

おんがくかいが すうちか

音楽絵画を数値化するも

こころ いと けいさん

心の糸まで計算できぬ

すうじ ろんり どうぐ

数字は論理の道具なり

じつそう もんじ

実相 文字で置き換えて

にんげん ずのう かんが

人間 頭脳で考える

もんじ しんり せつめい

文字で真理は説明できぬ

ことば しこう しゅだん

言葉は思考の手段なり

せ ちべんそう

世知弁聡また迷いを作る

まよ つく

ごんご お きゆう

言語を逐うを休すべし

じきしたんでき ふぜんな

直指端的 不染汚ならん

はちなん ひと

八難の一つ

しかんたぎ

只管打坐

宮城県大崎市 瑞川寺住職 木村謙文